

## 令和5年度 事業報告

全国の令和5年産水稻は、作付面積が134万4,000haとなり前年産に比べ1万1,000ha減少した。作柄については、作況指数が101の「平年並み」、10a当たり収量が533kgとなり、収穫量は716万5,000tと前年産に比べ10万4,000t減少した。

本県の令和5年産水稻は、作付面積が8万8,500haとなり前年産に比べ400ha減少した。作柄については、作況指数が97の「やや不良」、10a当たり収量が552kgとなり、収穫量は45万8,200tと前年産に比べ1,700t増加した。

品質は、春先から田植え後の天候には恵まれたものの、6月の日照不足、7月の集中豪雨、出穂後の高温が長期間続いたことなどが影響し、水稻うるち玄米の1等米比率は53.8%（3月末現在）と大きく低下した。

国民生活においては、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類相当から5類感染症へと変更されたことから、コロナ禍以前の状態にほぼ戻ってきた。

当協会の運営においても、ほぼ全ての事業をコロナ禍以前の形式に戻し、「主要農作物種子関連会議」のほか「秋田県産米改良展」「秋田県産米品評会褒賞授与式」「第三次あきた売れる米づくりランクアップ運動並びに秋田県優良水稻種子生産共励会褒賞授与式」「農産物検査員研修会」などの主要行事を通常どおり開催することができた。

このような中、当協会は「生産改善対策事業」「種子生産対策事業」「保管業務指導事業」「農産物検査員研修事業」について、関係機関の指導と協力を得て次の取り組みをおこなった。

## I. 生産改善対策事業

昭和63年から継続している「秋田県うまい米づくり運動」の具体策として、「秋田県産米品評会」の開催や「第三次あきた売れる米づくりランクアップ運動」（令和3年度～令和5年度）の推進により、関係機関・団体と一体となって品質や食味の優れた米の産地を目指す取り組みをおこなった。

### 1. 「秋田県産米品評会」の開催

第146回秋田県種苗交換会の協賛事業として開催した第42回秋田県産米品評会に県内生産者から94点の出品があった。出品物の優劣を比較検討し優秀な生産者を表彰した。

なお、出品物は秋田県産米改良展として秋田県種苗交換会において展示し、一般に紹介した。

<出品物：品種別内訳>

水稻うるち玄米（93点）					
あきたこまち	ひとめぼれ	サキホコレ	つぶぞろい	秋のきらめき	淡雪こまち
53	18	16	3	2	1
醸造用玄米（1点）					
美山錦					
1					

○ 審査委員会 令和5年10月27日

○ 褒賞授与式 令和5年11月6日

<褒賞授与>

○ 秋田県産米改良協会会長賞

「最優秀賞」 4点

「優秀賞」 6点

「優良賞」 6点

○ 特別賞

東北農政局長賞 1点

秋田県知事賞 1点

その他団体賞 2点

## 2. 「第三次あきた売れる米づくりランクアップ運動」の推進

秋田米の「売れる米づくり」のため、品質・食味の優れた米の産地を目指し、「日本一うまい米づくり」に向け、平成27年度から継続している「あきた売れる米づくりランクアップ運動」を第三次（令和3年度～令和5年度）として取り組むこととし、推進を図った。

運動の目標達成状況により集荷業者を表彰したほか、提供された玄米サンプル（JA系統390点、主食集荷系統80点）の整粒歩合・食味値・蛋白値・アミロース値等の分析結果を指導用資料として集荷業者に提供するなど高品質米生産の支援活動に努めた。

しかしながら、6月の日照不足のほか、7月の集中豪雨に加え、8月以降の長期間続いた猛暑の影響等により、前年度との比較では整粒歩合が8.4ポイント、食味値で0.2ポイント下回った。

- 審査委員会 令和6年2月15日
- 褒賞授与式 令和6年3月 4日

### <褒賞授与>

- 秋田県産米改良協会会長賞

〈JAの部〉		〈主食集荷の部〉	
「最優秀賞」	1点	「最優秀賞」	1点
「優秀賞」	1点	「優秀賞」	1点
「優良賞」	2点	「優良賞」	1点
「努力賞」	3点	「努力賞」	1点

### <玄米分析>

- 整粒歩合関係（穀粒判別器：静岡ES-1000） 470点
- 品質評価値関係（食味値：ケットAN-820） 470点
- 在庫米水分関係（米麦水分計：ケット） 6,409点

### <運動の達成状況>

項目	運動目標値	実績		
		令和5年度	令和4年度	令和3年度
種子更新率	100%	100.0%	100.0%	99.9%
整粒歩合	80%以上	65.9%	74.3%	76.4%
食味値	80以上	73.7	73.9	74.4
栽培履歴記帳	100%	100%	100%	100%
品質事故	0件	0件	1件	0件

### 3. 生産者に対する啓発資料等の配布ならびに情報提供

#### (1) 啓発資料

○ 啓発用チラシ：

「水稻種子の取扱いについて」 77,000枚

「令和5年産水稻種子のご利用にあたっての注意点」 77,000枚

#### (2) 情報提供

○ ホームページ：採種情報、会議・研修会等の様子、各事業の褒賞受賞者など  
各種情報の提供

○ 稲作技術研修会等への参加

## Ⅱ. 種子生産対策事業

採種組合の研修会、巡回指導、県が実施するほ場確認への立会い、種子の需給調整、優良水稲種子生産共励会の開催などを通じて生産技術の向上および優良種子の安定確保に努めた。

### 1. 採種ほの設置

秋田県が策定した種子生産計画に基づき、水稲種子および大豆種子の採種計画数量を決定し採種ほを設置した。

<令和5年産 採種ほ設置状況>

	採種計画 数量	採種ほ設置 面積	採種ほ（JA名）
水稲	2,901,500kg	631.3ha	かづの、あきた北、あきた白神、あきた湖東、大潟村、秋田なまはげ、秋田しんせい(金浦・大内)、秋田おぼこ(千畑・中仙・仙北・協和・西木)、秋田ふるさと(大雄・平鹿)、こまち、うご 計17か所
大豆	254,670kg	131.7ha	あきた北、秋田たかのす、秋田やまもと、あきた湖東、秋田なまはげ、大潟村、秋田おぼこ(太田・大仙)、秋田ふるさと 計9か所

※小麦の採種は平成30年度から全量県外に委託。

### 2. 採種および供給の状況

#### (1) 水稲種子

令和5年産の種子生産は、採種情報の提供等による栽培管理や適期収穫などを徹底したが、7月の大雨被害（あきたこまち）、天候不順による生育不良（あきたこまち・秋のきらめき、酒米）があった。

採種数量全体では、複数品種で供給量を確保するための増量採種をおこなったが、計画を1.2トン下回る2,900.3トンとなった。供給数量は前年比99.0%の2,889.16トンとなった。

<令和6年播種用水稲種子 採種実績・供給実績>

	採種計画		採種実績		供給実績 (県外含む)	
	面積 (ha)	数量 (kg)	数量 (kg)	計画差 (kg)	数量 (kg)	前年比 (%)
あきたこまち	469.66	2,138,700	2,132,800	△5,900	2,158,800	98.9
ひとめぼれ	49.82	210,000	210,000	0	206,740	106.8
サキホコレ	16.01	75,000	75,000	0	61,520	123.1
めんこいな	34.66	167,300	171,920	4,620	171,840	93.0
ゆめおぼこ	15.81	77,000	77,000	0	67,480	82.6
つぶぞろい	1.19	5,100	6,000	900	5,020	125.5
秋のきらめき	1.20	4,000	3,540	△460	4,500	80.1
淡雪こまち	2.00	8,000	8,000	0	8,000	100.0
秋田63号	4.88	35,000	35,000	0	32,280	92.2
酒米	5.98	26,500	26,140	△360	26,700	104.5
もち米	30.06	154,900	154,900	0	146,280	98.7
合計	631.27	2,901,500	2,900,300	△1,200	2,889,160	99.0

※供給実績には、「あきたこまち」27,700 kg、「ひとめぼれ」380 kg、「めんこいな」9,920 kg、「秋のきらめき」1,180 kg、酒米620kgの令和4年産低温貯蔵種子を含む。

(2) 大豆種子

令和5年産の種子生産は、大雨、干害などの影響により収量および品質の低下が顕著となりすべて準種子となった。

採種数量は「リュウホウ」が計画を222,660 kg下回る30,510 kg、「あきたみどり」が計画を270kg上回る1,770 kgとなった。

需要見込は、全体では前年から若干増えて305,460 kgとなるが、「リュウホウ」では大幅な不足となることから、4年産一般大豆を転用種子として供給することとしている。

<令和6年播種用水稲種子 採種実績・需要見込>

	採種計画		採種実績		需要見込	
	面積 (ha)	数量 (kg)	数量 (kg)	計画差 (kg)	数量 (kg)	前年比 (%)
リュウホウ	130.7	253,170	30,510	△222,660	303,690	105.1
あきたみどり	1.0	1,500	1,770	270	1,770	111.3
合計	131.7	254,670	32,280	△222,390	305,460	105.1

※ 採種実績のほか4年産一般大豆「リュウホウ」の転用種子320,100 kgを予定している。

(3) 小麦種子

小麦種子（ネバリゴシ）は全量を青森県に栽培委託して供給した。

<令和5年播種用小麦種子 供給実績>

	供給実績	
	数量(kg)	前年比(%)
ネバリゴシ	13,620	102.7

3. 「優良水稻種子生産共励会」の開催

水稻種子生産農家の優良種子生産に対する意識高揚を図るため第32回「優良水稻種子生産共励会」を開催し、優秀な生産者を表彰した。

出品点数は、「あきたこまち」25点、「サキホコレ」3点、「めんこいな」3点、「ひとめぼれ」2点、「秋田63号」2点、「酒造好適米」2点、「もち米」4点、「その他品種」4点の合計45点であった。

○ 審査委員会 令和6年1月25日

○ 褒賞授与式 令和6年3月4日

<褒賞授与>

- 秋田県産米改良協会会長賞
  - 「優秀賞」 5点
  - 「奨励賞」 5点
- 特別賞
  - 東北農政局長賞 1点
  - 秋田県知事賞 1点
  - その他団体賞 3点

### Ⅲ. 保管業務指導事業

全農秋田県本部、秋田県主食集荷商業協同組合との業務委託契約にもとづき、米麦倉庫等での保管管理について巡回指導をおこなった。

米麦保管倉庫においては、保管履歴を明確に示す保管管理日誌のチェック、倉庫内の温湿度管理、本庫内外の整理・整頓、清掃、施設管理状況、火災盗難事故防止対策並びに虫鼠害対策の現地点検をおこない品質保持と事故防止に努めた。

カントリーエレベーターにおいては、収穫最盛期の過剰荷受けや不適切な乾燥作業などが品質事故につながる場合が多いことから、管理者に対しては計画や管理方法について、オペレーター等施設従事者に対しては日常的な業務における具体的運営方法や環境整備等について指導をおこなった。

#### 1. 令和5年度 保管施設巡回件数

	技師数	施設数	巡回件数			
			J A 関係	主食 集荷	その他	合計
米 麦 倉 庫	3 人	512	1,685	234	57	1,976
カントリー エレベーター	1 人	47	489	—	—	489

#### 2. 改善指摘事項 320件

#### 3. 主な改善指摘事項

- 表示板・はい票せん・緊急連絡図の整備
- 消火器・穀温計・温湿度計の点検
- 施設の補改修
- 庫内の照度不足
- 保管管理日誌の整備
- 荷粉米等の清掃の徹底
- 粘着シートの追加や鼠返しの補修等、防鼠対策の徹底



## V. 主な行事

	行事名	場所
(令和5年)		
4月12日	第1回検査員1～3年生品位鑑定研修会（～14日）	3会場
4月14日	大豆採種ほ設置計画会議	秋田県JAビル
27日	水稻苗代審査（～5月15日）	各採種ほ場
28日	令和4年度決算監査（協会、検査協議会）	秋田県JAビル
5月10日	第2回検査員1～3年生品位鑑定研修会（～12日）	3会場
19日	「農産物検査員育成研修会」指導者会議・研修会	秋田県JAビル
23日	第3回検査員1～3年生品位鑑定研修会（～25日）	3会場
6月1日	理事会	秋田県JAビル
1日	農産物検査員育成研修会（講義）（～5日）	秋田県農業試験場
6日	農産物検査員育成研修会（実習）（～23日）	秋田県農業試験場
27日	第1回農産物検査員品位鑑定研修会（～7月14日）	8会場
30日	第47回通常総会	秋田県JAビル
30日	第23回JA農産物検査協議会通常総会	秋田県JAビル
7月20日	第2回農産物検査員品位鑑定研修会（～8月4日）	8会場
8月1日	水稻第1期ほ場確認立会い（～10日）	各採種ほ場
3日	大豆第1期ほ場確認立会い（～10日）	各採種ほ場
23日	主要農作物種子（水稻・大豆）検査員研修会	秋田県JAビル
23日	水稻第2期ほ場確認立会い（～9月14日）	各採種ほ場
25日	秋田県JA農産物検査員米穀鑑定競技会	秋田県JAビル
29日	第3回農産物検査員品位鑑定研修会（～9月1日）	3会場
9月4日	秋田県主要農作物種子生産者協議会現地研修会	秋田県農業試験場
4日	水稻種子需給対策会議	秋田県農業試験場
7日	農産物検査員指導者研修会（～8日）	秋田県JAビル
10月10日	大豆第2期ほ場確認立会い（～30日）	各採種ほ場
27日	産米品評会審査委員会	秋田県JAビル
11月2日	秋田県産米改良展（秋田県種苗交換会協賛事業）（～6日）	潟上市
6日	秋田県産米品評会褒賞授与式	潟上市
12月7日	水稻種子価格検討委員会	秋田県JAビル
14日	主要農作物種子実績検討会	秋田県JAビル
14日	主要農作物種子生産者協議会総会	秋田県JAビル

	行事名	場所
(令和6年)		
1月25日	「第32回秋田県優良水稻種子生産共励会」審査委員会	秋田県JAビル
25日	共済基金積立金支出査定委員会	秋田県JAビル
1月29日	農産物検査品確認研修会（～2月14日）	8会場
2月15日	令和5年度「第三次あきた売れる米づくりランクアップ運動」審査委員会	秋田県JAビル
16日	水稻採種ほ設置計画会議	秋田県JAビル
3月4日	令和5年度「第三次あきた売れる米づくりランクアップ運動」ならびに「第32回秋田県優良水稻種子生産共励会」褒賞授与式	秋田県JAビル
4日	理事会	秋田県JAビル